

日本を救う
中小企業

円高や不況に負けず
復興から高齢化、環境まで
未来を変える原動力とは



2011
12.7

Newsweek Table of Contents
December 7, 2011



Cover Story
日本を救う
中小企業
100

震災復興から少子高齢化、環境・エネルギーまで
あらゆる社会問題を解決に導く中小企業の原動力を追う

- 特集 日本を救う中小企業100 40
- 日本の未来を担う厳選10社 42
 - まずは復旧・復興から 52
 - 4大課題を徹底解決 54
 - 日本PRのプロ集団 56
 - 社会を癒やすエコ企業 58
 - 「和」が切り開く新天地 60
 - まだまだある! 頼れる中小企業 64
 - 小さなヒーロー大集合! 70

NewsBeast
International List

- SOUTH KOREA 韓国強硬に米韓FTA交渉は北進 13
- RUSSIA 皇帝プーチンにまさかのフーイング 14
- SPAIN スペイン内閣を託された首相は苦勞人 15
- LIBYA カダフィ次男を敵くのはリビア国民 15
- GREECE ギリシャ富裕層、カナの避難先は 16
- PAKISTAN 駐米大使クビで笑うパキスタン軍部 17
- YEMEN 独断終了でも課題山積のイエメン 17
- ITALY ベルルスコーニも年貢の納め時? 17

Asia

- BURMA ビルマの門戸開放に中国の思いは複雑 19
- INDIA 外資の参入で始まるインドの「小売市場」革命 19

U.S. Affairs

- ペリー選挙CMに「偽善者」の批判続出 20
- 共和党の失態続きでオバマ再選に光 21
- 米公共インフラがサイバー攻撃の標的? 21

Business

- ドイツ国債「札割れ」はいわれなき風評被害か 22
- フェースブックが作る電話なんてお断り 23

People

- あの裁判でルーニー大迷惑、ほか 26

Features

- 中東 エジプト騒乱、反逆への道のり 28
- テクノロジー 米中ス/コン対決、「2位じゃダメ」な理由 32
- 世界経済 アジアは欧州経済を助けるべきか 36

Culture

- Food 素材を自在に操る若き天才シェフ 76
- Movies 鹿ムービー「50/50」はこうして生まれた 78
- Movies 笑いも涙も演技も題名どおりの50% 79
- Want 寒い冬に備えるマストアイテム 80

Departments

- Perspectives 5 Picture Power 82
- First Report 8 Tokkyo Eyes 88
- News Gallery 10 Tokyo Eye 90
- My Favorite Mistake 81

COVER: Mitsubishi Okada - Orion Press / Amanaimagos.

雑誌2011年12月7日発行 2011年12月7日号 定価450円 発行所: ニュースウィーク日本版編集局 東京都港区新橋2-1-1 電話: 03-5436-5700 FAX: 03-5436-7501

NEWSWEEK JAPAN (ISSN 0912-2019) is published weekly except for three combined issues per year mailed in April, August and December, respectively. Annual subscription rate is US\$300.

Second Class postage paid at New York, N.Y., and at additional mailing offices.

7 Newsweek December 7, 2011

JAPANESE SMALL BUSINESSES 100

日本
の未来を担う
厳選
10の
社

中小企業の辞書に
不可能の文字はない
ネットで稼ぐ漁業から
放射性物質の凝縮
外貨を稼ぐ病院まで
革新の最前線を追う

第二次大戦に敗れてすべてを失った日本にとって、ハリウッド映画に映し出されたアメリカはまさに夢の象徴だった。テレビ、洗濯機、冷蔵庫の「三種の神器」がそろった家に暮らし、朝食にパンを食べ、自家用車でショッピングセンターへ。当時の日本人は、そんな未来への憧れを原動力にして高度経済成長の階段を一気に駆け上がった。

第二、「メイド・イン・アメリカ」は活の隅々まで浸透していった。アメリカにとってハリウッド映画の輸出は、自国の製品と大量消費文化を世界に広げる格好のツールだった。

今の日本にもハリウッド映画と同様に「メイド・イン・ジャパン」を広める可能性を秘めた輸出産業がある。自動車? アニメ? いや、世界で日本ブランドの価値を高める突破口として注目される輸出品は、医療だ。国内で独自の発展を遂げた日本の医療システムを外国に輸出するという新発想の旗振り役は、東京都八王子市で北原国際病院など4つの病院を経営する医療法人社団KNI。医療を金食い虫のお荷物ではなく、高効率で需要が増える成長産業と捉え、低コストで高品質の日本

外貨を稼ぐこう考えている。最初の進出先に選んだのは、近年経済成長が著しいカンボジアだ。ASEAN(東南アジア諸国連合)という広域経済圏の一角に位置するため、成功すれば日本式医療を周辺諸国に広める起点になる。

院内の独自通貨を発行

内戦で崩壊した医療や司法の復興が十分でないため、日本の医療職免許がそのまま認められ日本製の医薬品や医療機器も許可が下りれば非関税で持ち込める点も魅力だ。現在、カンボジア初の総合医科大学と救命救急センターをつくるべく、日本の経済産業省や大手商社の双日、フロンティア大手の日産を巻き込んだ準備が進んでいる。

大学と病院ができれば、そこを拠点に周辺産業を含む日本ブ



KNI理事長の北原茂実氏は株式会社をつくらせて医療を産業化する異色のドクター

業種 医療法人(脳神経外科、産婦人科、神経内科など)
所在地 東京都八王子市
設立 1995年
資本金 8306万円
売上高 33億円
従業員 428人

を拠点に周辺産業を含む日本ブ

JAPANESE SMALL BUSINESSES 100

9 「魔法の粉」で放射能をノックアウトクマケン工業

福島第一原発の事故で生じた汚染土壌など除去に必要な放射能汚染物の量は、10都県で4400万立方メートルに上ると、環境省は試算する。東京ドーム35杯分だ。この膨大な汚染物を処理するに当たり、大きな課題の1つがその量を減らすことだ。

そこで注目されているのが、スクリーン工業が開発した除染剤「SSP」。SSPはセシウムを吸着する紙物のゼオライトや化学物質など数種類を配合した白い粉末。放射性物質を凝縮する作用があり、汚染土壌や汚染水を大幅に減量できる。

現在の科学の力で放射性物質を完全に消し去ることは不可能だ。除去といっても汚染レベルをどこかへ移動して放射能レベルを下げるのが精いっぱい。削り取った庭の表土にせよ、屋根や雨どいを高圧洗浄機で洗った後の水にせよ、国や自治体の保管場所が決まらないまま私有地で仮置きしているのが現状だ。

SSPを使えば、少なくとも仮置きスペースは小さくて済む。ほかの除染技術と比べたSSPの強みは、セシウムだけでなくヨウ素やストロンチウム、ルテチウムといった性質の異なる放射性物質を一挙に除去できること。配合されている化学物質がセシウム以外の放射性物質も吸着する(化学物質が何かは企業秘密)。ほかの除染技術は置きっぱなしに汚泥をたためして、汚泥を圧縮して放射性物質を0.4割に削減。校庭にも戻せるレベルだ。

クマケン工業は8月、福島県川俣町の富田小学校が春先に削り取った校庭の表土で、SSPの実証実験を行った。校庭の隅に保管されていた汚染土壌から0.2立方メートルを取り出した汚泥の容量は0.05立方メートル、汚染土の25%に減量できた。

SSPは安価で処理スピードも速。太田によれば、1日で1000円強。汚染土壌100kgで10%弱にまで減量できる」と、SSPを共同開発した金沢大学の太田富久教授(薬学博士)は言う。

富田小での実証実験で良好な結果を得たクマケン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

校庭や庭、農地の表土だけで元に戻すには、想像を超えるコストと年月がかかるだろう。それでも、大量発生する汚染廃棄物を大幅に減量することで、保管や移送の負担は軽減できる。管轄は放射能に汚された日本の痛みをわずかながら和らげられる「魔法の粉」だ。

安価ですぐに処理完了

工場排水などに含まれる有害金属の除去が本業のクマケン工業は、以前から重金属の凝集剤を金沢大学と共同で開発していた。そこで福島第一原発の事故後、重金属の除去技術を放射性物質に応用、事故から約1カ月で開発に成功した。

スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

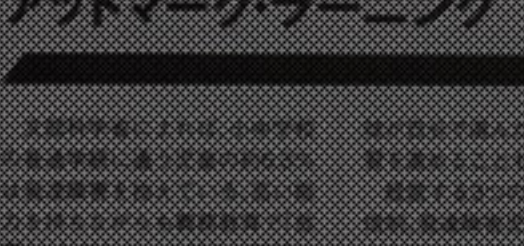
スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

スクリーン工業は、9月には福島市内のある民家で実際に除染作業を行った。庭の表土を削り取り洗浄して元に戻し、SSPで放射能を凝縮して体積が減少した汚染土は庭の片隅に埋められた。

10 福める子供を応援する初の株式会社高校アットマーク工業

福島県川俣町富田小学校の校庭の表土を使って行った除染実験



汚染泥水(右)にSSPを入れておき混ぜると、放射性物質が凝縮・沈降する(左)

